



**INTERMOLD. 2015**

**金型展2015**

2015年

**4月15日 水 ▶▶▶ 18日 土** 10:00~17:00  
※ただし最終日は16:00まで

**東京ビッグサイト**

出展のご案内

主催 一般社団法人日本金型工業会

運営 インターモールド振興会

<http://intermold.jp>

# あたらしいモノづくりが始まる

高度なモノづくりの源泉『金型』

最先端ソリューションを提案する専門見本市

『INTERMOLD』『金属プレス加工技術展』

世界最高水準の技術がここに集結

## 金型はモノづくりの基板技術・国際競争力の源泉!!

モノづくりのグローバル化により、自動車や家電、情報通信機器、医療産業、航空機・宇宙産業など、あらゆる産業、あらゆる国・地域において、金型産業の重要性が一層高まっています。

当展示会は最新業界動向を見定めることはもちろん、業界の注目を集める重要企業や新興企業とのビジネスマッチングの絶好の場を提供します。

## 『より専門的に～金型への追求～』

金型の設計・製造から成形加工に至る一連の工程を網羅し、『金型』の最新情報発信最高水準の製造技術を提案します。

## 『専業・兼業・内製化』金型企業の競争力強化

金型製造技術の一層の高度化 前後工程の内製化  
成形加工 部品製造 表面処理 社内一貫生産  
工程集約 短納期化 品質保証体制の高度化

## 『異業種・異分野との連携』 あたらしい市場への参入

金型企業、プレス加工企業が異業種、異分野へ  
航空機部品 医療機器 環境エネルギー あらたな素形材分野への進出を!

## 『あたらしいテクノロジー』 あたらしい武器を

3Dプリンターを代表とする最新技術の採用と実用化

## 来場動員計画

金型と金属プレス加工の専門見本市として、日本国内、海外から多くの業界関係者の来場動員を計画します。

日本の高度な製造業『金型』『成形加工』業界と最先端技術を有する業界である『航空機・宇宙』『自動車・自動車部品』『医療』『防衛産業』業界が集結することで、新たなビジネスマッチングを創出されることを目指します。素形材業界の連携、大手企業、サプライヤーと中小企業の連携も相乗効果として期待できます。

- ◆商談会の開催
- ◆基調講演、特別講演会
- ◆特別セミナー、勉強会の開催
- ◆レセプションパーティーの開催
- ◆海外展示会関連団体、海外政府関連団体との商談会開催

- ◆メール配信
- ◆ダイレクトメールの送付
- ◆業界紙誌への広告、特集記事掲載
- ◆HP・SNSでの情報発信
- ◆海外アライアンス展示会での情報発信

# ものづくり競争力の源泉である 『金型』関連技術を集結

『品質向上』 外観デザイン・性能・精度 『生産性向上』 安定した量産

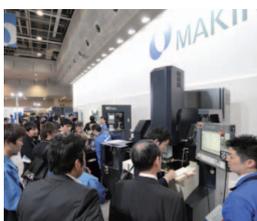
# M

## INTERMOLD 2015

### 最先端の金型加工技術のご提案

- 工作機械・工作機器
- 超硬工具・切削工具
- 研削砥石・研磨材
- 精密測定器・光学測定機・試験器
- プラスチック加工機械
- CAD/CAM/CAEシステム
- 生産管理システム
- 金型材、金型部品、金型加工システム、金型表面処理、その他関連製品
- 金型周辺機器
- 金型メンテナンス関連
- 図書・文献・資料

■ 来場者態証  
金型メーカー、  
金型部品メーカー  
など



## 金型展2015

### 世界最高水準の 金型技術が集結した見本市

- プラスチック金型
- プレス金型
- 鍛造金型
- ゴム金型
- 鋳造金型
- ダイカスト金型
- ガラス金型 ほか
- 日本金型工業会ブース

■ 来場者態証  
金型ユーザー、量産部品メーカー など



## 金属プレス加工技術展 2015

### 世界最高水準のプレス技術

- プレス加工機
- プレス加工周辺機器
- 各種プレス加工事業者による技術PR
- プレス金型・プレス金型部品
- 各種金属プレス成形サンプル

■ 来場者態証  
プレス加工事業者 部品メーカー など



基調講演  
特別講演



セミナー  
ワーク  
ショップ



商談会  
懇親会



### 自動車部品 製造技術フェア

日本のモノづくりは自動車産業  
を中心にまわる!3つの業種を  
ビジネスマッチングを図ります!

- 海外進出、現地調達への対応
- 軽量化、新素材への取りくみ
- コスト軽減、効率化への取りくみ



特別協力：(一社)日本自動車部品工業会



### 航空機部品 製造技術フェア

航空機、宇宙産業への参入  
技術力の高い中小企業の支援

成長が期待される航空機産業への新規参入を  
目指す!  
高付加価値技術を持つ中小企業の  
競争力強化、ブランド力、営業力強化を提案



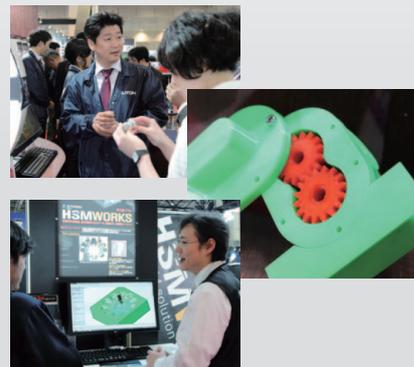
特別協力：まんてんプロジェクト、  
(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)



### 試作・デザイン・解析 & 3Dプリンティングフェア

新しいモノづくりテクノロジーの  
可能性を!

工程短縮・スピード化だけでなく  
一貫した工程・ソリューションの提案  
あたらしいビジネスモデルへの変革



# 1 営業力、提案力の強化

金型企業、成形加工企業の出展強化「技術力がある提案型企業へ」

## 高付加価値の金型=儲かる金型、利益を生み出す金型

- 新規開拓を目指す積極的な金型企業、中小企業の出展誘致強化
- 日本金型工業会、会員企業の出展誘致強化
- 日本金属プレス工業協会、会員企業の出展誘致強化
- ・ここでしか見られない実物を展示し技術、企業のPR
- ・自動車部品関連団体、企業との共同企画(特別展示ゾーン)
- ・懇親会、商談会、講演会を開催し、Tier1、Tier2と金型企業との密接な連携を生み出します。



モノづくり業界の主力である  
中小企業を支援します!!

# 高度な 金型 +α

# 2 金型技術を活かした 周辺分野への事業拡大

## 高度な製造技術を新たな分野へ転用、展開(設備投資による企業力UP)

- 前後工程への事業拡大(試作・成形・表面処理)
- 金型の内製化、試作、成形部内への展開
- 自動化、ロボット技術の提案

## 新しい市場への新規参入 自社の技術力を金型以外の分野へ!

- 航空機・宇宙、自動車部品、医療、エネルギー、防衛産業
- 高付加価値の金型加工技術を活用した成長分野への新規参入を提案します。
- ・参入事例セミナー 認証制度セミナー開催なども開催
- ・陸上自衛隊特別展示、軽装甲車
- ・福祉機器メーカーによる特別展示

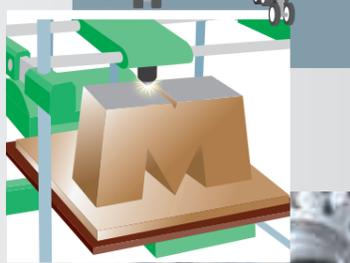
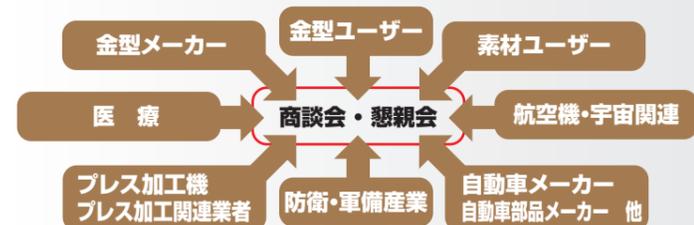


# 3 連携・提携の強化

中小・小規模企業がサプライチェーンにおいてより重要な役割を担うべく、業務提携・連携を強化し、発注企業とのビジネスマッチングを目指す。

- 金型専業からの脱却
- 前後工程への事業拡大
- 金型企業や複合企業アライアンスによる受注

## 「異業種、異分野との新しいビジネスマッチングを提案」



## 専門展示会 = 商談会 ビジネスマッチングを強化

高度技術を持つ「金型企業」「中小企業」に最新のモノづくり強化を提案し、競争力ある高付価値企業を中心に新市場、新分野へのビジネスマッチング企画を展開します。

来場者  
約45,000人

出展者数  
350社



特別セミナー  
ワークショップなど  
企画連動 講演会  
75講演

基調講演  
特別講演  
16講演



上記は前回実績より

# 4 海外展開・進出への対応

## 「海外ビジネス商談会」

- 拡大する海外市場でのビジネス展開を支援
- 海外メーカー、金型企業との業務提携や技術提携
- 海外営業部門、海外営業拠点の設置
- 中国、韓国、台湾などの東アジア、インドネシア、タイなどの東南アジア、ブラジル、メキシコ、ロシア、インドなど、注目の新興国地域などこれからの地域とのビジネス商談会開催を予定しております。



## 前回実績

- ・JETROによる海外メーカーバイヤーの招聘、商談会開催
- ・インドネシア政府工業省、インドネシア金型工業会による商談会
- ・ブラジル金型工業会、海外産業人材育成協会による商談会

## 「海外展開支援」海外展示会の利用

海外のアライアンス展示会への出展や現地出展者、工業会とのマッチングをインターモールド振興会が協力します。



# 5 人材の育成・確保の強化

- 産学官連携による人材育成
- 営業部門、海外部門などの人材確保
- JETRO、HIDA(海外産業人材育成協会)による講演会、海外進出セミナーの開催
- 「学生金型グランプリ」の開催
- 金型製作を学ぶ学生による技術発表
- 海外市場の最新情報、商談会、海外取引、ビジネス慣習



## (開催実績) 日本、中国、韓国の学生が参加

- 岩手大学、岐阜大学、近畿大学、大分県立工科短期大学、九州工業大学、大連工業大学、大連市軽工業学校、大連市経済技術開発区中等職業技術専門学校、公州大学校、柳韓大学校、ソウル科学技術大学校

# 6 新技術、研究開発の強化

国内における「金型づくり」「モノづくり」の技術力向上を優先し、積極的に攻める金型企業経営を行い、国際競争力の強化を目指します。

## 「オンリーワン技術=『新しいビジネス、利益を生み出す』技術

- 難切加工 ■難加工技術 ■複合加工 ■新素材加工

## 「攻めの戦略」最新工作機械や3Dプリンターなどの新技術の導入提案

業界のプロフェッショナルによるセミナー開催

- ・出展企業による加工実演
- ・テクニカルワークショップでの導入事例紹介
- ・特別展示ブースの展開



# 2014年 開催実績 (大阪)

## 開催データ

### 開催概要

※下記概要データは3展を合計

名称	INTERMOLD 2014 (第25回 金型加工技術展) 金型展2014
併催	金属プレス加工技術展2014
会期	2014年4月16日(水)~19日(土) 10:00~17:00(最終日19日(土)は16:00まで)
会場	インテックス大阪 6号館A・B(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
出展規模	350社・団体 831.5小間
来場者数	46,459人

### 来場者数

■ インターモールド 34,295人 ■ 金型展 6,912人 ■ 金属プレス加工技術展 5,252人

### 来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	0.12%	関東地区	7.13%	中部地区	15.27%	九州・沖縄地区	1.14%	地区不明	0.02%
	0.06%		5.28%		16.51%		1.35%		0.00%
	0.05%		5.99%		17.51%		1.74%		0.02%
東北地区	0.55%	北陸地区	2.69%	中国・四国地区	7.07%	海外	3.08%	近畿地区	62.93%
	0.37%		1.90%		6.45%		2.21%	(うち大阪府内37.06%)	
	0.61%		1.89%		4.97%		1.87%	65.87%	
								(うち大阪府内43.65%)	
								65.34%	
								(うち大阪府内41.88%)	

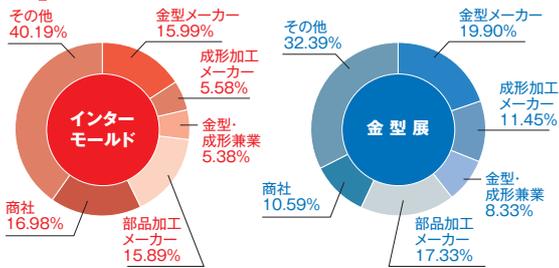
### 海外来場者の地域

合計1,307人 (3展合計)

韓国、中国、台湾、マレーシア、アメリカ、シンガポール、ドイツ、ガーナ、スウェーデン、スペイン、パキスタン、スリランカ、オーストラリア、コロンビア、インド、フィリピン、セネガル、タイ、フランス、イタリア、インドネシア、ブラジル

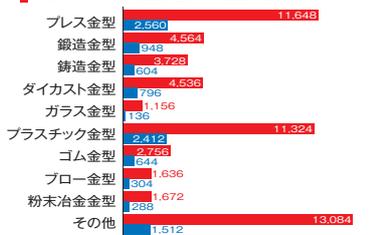
### 来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



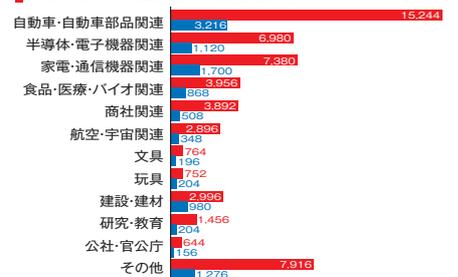
### 分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



### 分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



## 出展者一覧

#### <INTERMOLD>

- INSIわて金型研究会
- 株式会社サンアイ精機
- 有限会社ジーエフトップ
- 株式会社アイゼン
- 愛知産業株式会社
- 株式会社旭プレジジョン
- アプライドデザイン株式会社
- 株式会社アマダ
- 株式会社アマダマシンツール
- アルテック株式会社
- 株式会社アルプスツール
- RTM株式会社
- イースカルジャパン株式会社
- 株式会社イグチテック
- 株式会社稲見精密
- 株式会社イワタツール
- イースタン技研株式会社
- ヴェロ・ジャパン株式会社
- 栄光技研株式会社
- 株式会社エイト
- 株式会社SPIエンジニアリング
- NKワークス株式会社
- 株式会社Aiソリューションズ
- 大阪機工株式会社
- 株式会社オカノプラス
- 株式会社岡本工作機械製作所
- ORレザージャパン株式会社
- オーエスジー株式会社
- オーク株式会社
- オートデスク株式会社
- オープンマインドテクノロジーズ・ジャパン株式会社

- 一般社団法人型技術協会 (株)木村鋳造所
- (株)クライムエヌシーデー
- 若園精機(株)
- (株)先端力学シミュレーション研究所
- (株)テクノスター
- ナリステック工業(株)
- 公益財団法人科学技術交流財団
- 株式会社金型新聞社
- 川重テクノロジーズ株式会社
- 株式会社関西石油製品販売
- カールツァイス株式会社
- 一般財団法人機械振興協会 技術研究所
- キタムラ機械株式会社
- 株式会社キャブテンインダストリーズ
- キヤムタス株式会社
- キヤノン電子株式会社
- 株式会社キーンズ
- 倉敷機械株式会社
- 株式会社グリーンプラス
- 株式会社ケイデザインラボ/株式会社イグアス
- 株式会社ケン・オートメーション
- 高知機工工業株式会社
- 鋼板工業株式会社
- 株式会社小坂研究所
- コダマコーポレーション株式会社
- 株式会社小松金属
- 榮製機株式会社
- サクラ化学工業株式会社
- サンアロイ工業株式会社
- 三和商工株式会社
- 株式会社システムクリエイト

- システム・スリーアール日本株式会社
- シュンク・ジャパン株式会社
- 株式会社シルバロイ
- 株式会社C&Gシステムズ
- 株式会社ジェイアンドシー
- 株式会社ジェイ・エム・シー
- Jクリエイト株式会社
- 株式会社JSOL
- 株式会社ジービーエム
- 株式会社事業革新パートナーズ
- 株式会社樹研工業
- 株式会社ジーベックテクノロジ
- 株式会社スリーエー産業
- 株式会社セイコーアイインフォテック
- 西部電機株式会社
- 株式会社セイロジャパン
- 株式会社セスクフ
- 株式会社ゼネテック
- 双和化成株式会社
- 蘇州先創精密模具有限公司
- 株式会社ソディック
- ソマックス株式会社
- ソリッドワークス・ジャパン株式会社
- タイウ株式会社
- 株式会社タカノ
- 第一産業株式会社
- 大昭和精機株式会社
- ダイジェット工業株式会社
- 株式会社WTM
- 千代田交易株式会社
- ZOLLER Japan株式会社
- ツールドインターナショナル株式会社

- TACC株式会社
- テグコート株式会社
- テグテックジャパン株式会社
- 株式会社データ・デザイン
- 株式会社スリーディー・エス
- 株式会社東京精密
- 東京貿易テクノシステム株式会社
- 東芝機械株式会社
- 東洋研磨材工業株式会社
- 株式会社戸田精機
- 株式会社トヨタケラム
- 中日本炉工業株式会社
- 株式会社ナガセインテグレックス
- 浪速鉄工株式会社
- 株式会社ナノソフト
- 株式会社ニコンインテック
- 日米礪油株式会社
- 株式会社日刊工業新聞社
- 日工機材株式会社
- 日進工具株式会社
- 日東工器株式会社
- 日本アイ・ティ・エフ株式会社
- 日本製鋼所株式会社
- 日本イーエスアイ株式会社
- 日本エスアイエフ株式会社
- 日本工業出版株式会社
- ノカ・ジャパン株式会社
- ハイウイン株式会社
- ハイマージャパン株式会社
- 株式会社橋本テクノニカル工業
- 株式会社ハヤシ
- 日立ツール株式会社

# 会場レイアウト

## インテックス大阪(2014年)



- 枚岡合金工具株式会社
- 株式会社ネクストサイエンス
- 株式会社フライングテック
- ファナック株式会社
- ファロージャパン株式会社
- 福田貿易株式会社
- 株式会社不二機販
- 株式会社不二越
- 株式会社不二製作所
- 富士ダイス株式会社
- 株式会社富士テクニカルリサーチ
- 株式会社フリーベアコーポレーション
- (株)ブルームLMT
- 株式会社 プラモール精工
- ヘキサコン・メトロジー株式会社
- 株式会社放電精密加工研究所
- ポラーウッテホルム株式会社
- 株式会社ポイントナイン
- 株式会社牧野フライス製作所
- マコー株式会社
- 丸紅情報システム株式会社
- モーバス株式会社
- 株式会社三井印刷
- 三井精機工業株式会社
- 株式会社ミツトヨ
- 三菱重工株式会社
- 三菱電機株式会社
- 三菱マテリアル株式会社
- ミナレー株式会社
- ミリビジュアル株式会社
- 株式会社ムトーエンジニアリング
- 村田機械株式会社
- 株式会社メトロール
- 株式会社MOLE'S ACT
- 安田工業株式会社
- 八十島プロシード株式会社
- 矢野金属株式会社
- 山下電気株式会社
- ヤマトマテリアル株式会社
- 株式会社ヤマナカコーキン
- 株式会社山本科学工具研究所
- ユキワ精工株式会社
- ユニオンツール株式会社
- シカワメイル株式会社
- 株式会社トリットリフティングジャパン
- フルターエワーグジャパン株式会社

### <金型展>

- 一般社団法人日本金型工業会ブース
- 明石プラスチック工業株式会社
- 池上金型工業株式会社
- 株式会社イケックス工業
- 株式会社IS DESIGN
- 株式会社井上製作所

- 魚岸精機工業株式会社
- 株式会社内山精工
- 株式会社エムアイモルデ
- 大垣精工株式会社
- 櫻山金型工業株式会社
- 株式会社キメラ
- キヤノンモールド株式会社
- 株式会社協和精機製作所
- 黒田精工株式会社
- 小林工業株式会社
- 株式会社サイベックコーポレーション
- 株式会社三巧ファインツール
- 七宝金型工業株式会社
- 株式会社輝々テック
- 聖徳ゼロテック株式会社
- 株式会社湘南サンライズ工業
- 株式会社新日本テック
- 株式会社 鈴木
- 株式会社セントラルファインツール
- 株式会社タカノ
- タミー株式会社
- 株式会社ダイス
- 株式会社テクノクラーツ
- 株式会社寺方工作所
- 株式会社長津製作所
- 株式会社ナガラ
- 株式会社名古屋精密金型
- 日型工業株式会社、野田金型有限公司
- 橋場鐵工株式会社
- 株式会社橋本テクニカル工業
- 福井精機工業株式会社
- 株式会社藤岡製作所
- 株式会社フジタ
- ベントム工業株式会社
- 株式会社松野金型製作所
- 株式会社三井ハイテック
- 株式会社三不二越
- 株式会社三幸
- 株式会社ムトウ
- 名神工業株式会社
- 株式会社明和製作所
- 山崎工業株式会社
- 株式会社吉中精工
- 株式会社ワークス
- 日本スピードシヤ株式会社
- 株式会社ヤマシタワークス

### <金型プレス加工技術展>

- アイダエンジニアリング株式会社
- アクア化学株式会社
- 株式会社エヌテック
- 佐藤工業株式会社
- しのはらプレスサービス株式会社
- 一般社団法人日本金型プレス工業協会ブース

- 相栄産業株式会社
- 飯田金属工業株式会社
- 株式会社エスケイ
- 株式会社カサタ
- 株式会社協栄製作所
- 株式会社キョウワハーツ
- 株式会社協栄製作所
- サトプレス工業株式会社
- 星光工業株式会社
- 株式会社先端力学シミュレーション研究所
- 株式会社ソーデナガノ
- タイムック株式会社
- 太陽メカトロニクス株式会社
- 株式会社タイヨウアクリス
- 株式会社大善金属製作所
- 株式会社豊岡製作所
- 橋本精密工業株式会社
- 株式会社プロキオン
- 株式会社平安製作所
- 本田工業株式会社
- 株式会社三雲製作所
- 株式会社三井三池製作所
- 精密機器事業本部
- ミヤマ精工株式会社
- モリマンリー株式会社
- 株式会社山岡製作所
- 株式会社六合製作所
- 日本メカケミカル株式会社
- 株式会社 二村研磨工業
- 株式会社樋口製作所
- 横浜興業株式会社
- 株式会社ヨコヤマ精工
- 株式会社理研計器奈良製作所

### <海外出展者>

- Izhrest Co. Ltd.
- InterMold Thailand 2014
- WEILAI TECHNOLOGY RESEARCH HOLDINGS CO., LIMITED.
- HKF CUTTING TOOL MANUFACTURING CO
- NCB CO., LTD
- ERASTEELKAIHUA MOULDS CO., LTD.
- (朝華金型株式)
- KA SHIN Technologies (S) Pte Ltd
- Guangzhou Guangya Messe Frankfurt Co.,Ltd. (GGMF)
- 昆山益勝精密模具有限公司
- Korea Die & Mold Industry Cooperative (KODMIC)
- SAMU DIES CORP.
- SAMKI CORE CO., LTD. SANGICK ENGINEERING
- Shen zhen Meinie Tool & Die Co. Ltd

- SHINIL BESTECH CO., LTD.
- Shenzhen Well-King Precision Mold Co., Ltd
- Shen Zhen Yalu Industry Co., Ltd.
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
- SKE CO., LTD
- SUPEX Co., Ltd.
- Zhuhai Gree Daikin Precision Mold Co., Ltd
- Seong Jin Engineering Co., Ltd
- 蘇州國際經濟技術合作有限公司
- 蘇州先創精密模具有限公司
- Convergence Mold Development Association
- Thai-German Institute
- TAEIL MOLDTTECH CO., LTD
- Techprof Precision Products (Hong Kong) Co., Ltd.
- TIANJIN REFILL TIANKE MOLD & DIE CO., LTD.
- 大連金型工業団地弁公室
- Daegu Mechatronics & Materials Institute
- DUCKIL INDUSTRY Co., Ltd
- CHING HSIN INDUSTRY CO., LTD.
- TIN CHANG (NICHIIWA) LTD.
- 東莞市永勝五金プラスチック製品有限公司(中国広東)
- DRAGONSTATE TECHNOLOGY CO., LTD.
- 東莞市長安正瑞種金属製品工場
- DONGGUAN PINYI MACHINERY & PRECISION TOOL FACTORY
- BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD.
- POWERTEC CO., LTD.
- HIP FAI (DONG GUAN) PRECISION LTD LTD
- Hubei Rising Technology Co., Ltd
- Binhai Mould & Plastic Group Co., Ltd.
- Piet Chuan JSC
- PT LIPPO CIKARANG Tbk
- BLUECORE Co., Ltd.
- HEADWAY TRADING CO., LTD.
- 和盈五金制品有限公司
- 赫鎮精密股份有限公司
- Ministry of Industry of the Republic of Indonesia
- Korea Association for Die & Mold Industry Development (Mold Mecca)
- EuroMold / Demat GmbH
- YOKE INDUSTRIAL CORP.
- RosMould

# 2013年 開催実績 (東京)

## 開催データ

### 開催概要

※下記概要データは3展を合計

名称	INTERMOLD 2013「第24回 金型加工技術展」 金型展2013
併催	金属プレス加工技術展2013
会期	2013年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト 東4 ホール・東5 ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
出展規模	345社・団体 823小間
来場者数	46,016人

### 来場者数

■ インターモールド 34,594人 ■ 金型展 6,102人 ■ 金属プレス加工技術展 5,320人

### 来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	北陸地区	近畿地区	九州・沖縄地区	地区不明
0.25%	2.70%	6.73%	1.14%	0.02%
0.26%	3.75%	6.92%	1.33%	0.00%
0.39%	2.54%	5.62%	1.39%	0.02%
東北地区	中部地区	中国・四国地区	海外	
2.82%	19.16%	1.41%	4.36%	
2.62%	13.98%	0.74%	2.11%	
2.50%	15.04%	0.98%	2.03%	

関東地区
61.41%
(うち東京都内27.45%)
68.29%
(うち東京都内31.92%)
69.49%
(うち東京都内30.96%)

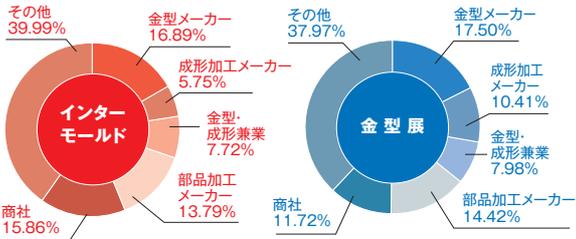
### 海外来場者の地域

合計1,745人(3展合計)

韓国、中国、台湾、タイ、ロシア、インドネシア、シンガポール、アメリカ、インド、イタリア、フランス、デンマーク、スウェーデン、ウクライナ、ドイツ、スペイン、メキシコ、エジプト、カナダ、ベトナム、南アフリカ、マレーシア、ブラジル、モンゴル、パキスタン

### 来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



### 分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り

プレス金型	2,652	13,832
鍛造金型	1,807	5,120
鋳造金型	648	4,144
ダイカスト金型	837	5,592
ガラス金型	159	1,488
プラスチック金型	2,307	14,816
ゴム金型	600	3,544
ブロー金型	563	1,996
粉末冶金金型	306	1,944
その他	1,293	10,128

### 分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り

自動車・自動車部品関連	3,009	16,632
半導体・電子機器関連	1,680	8,396
家電・通信機器関連	1,842	9,072
食品・医療・バイオ関連	918	4,652
商社関連	549	3,760
航空・宇宙関連	275	3,144
文具	201	1,380
玩具	120	1,200
建設・建材	714	2,472
研究・教育	303	1,488
公社・官公庁	664	1,200
その他	1,014	6,828

## 出展者一覧

### <INTERMOLD>

- INS いわて金型研究会 (株)アイゼン 愛知産業(株) (株)旭プレジジョン アネスト岩田(株) (株)アピコ技術研究所 アプライドデザイン(株) (株)アマダ (株)アマダマシンツール アルコファイル ジャパン(株) アルテック(株) (株)アルプスツール イスカルジャパン(株) (株)イチグチ 伊藤忠マシナテック(株) (ハースオートメーション) (株)イワタツール (株)岩間工業所 イースタン技研(株) ヴェロ・ジャパン(株) SCSK(株) (株)SPI エンジニアリング ESPRIT / DP テクノロジー・ジャパン(株) (株)エスワイ精機 (株)NTT データエンジニアリングシステム (株)Ai ソリューションズ 大阪機工(株) (株)岡本工作機械製作所 (株)オンワード技研 OR レーザージャパン(株) オートエス(株) オートデスク(株)

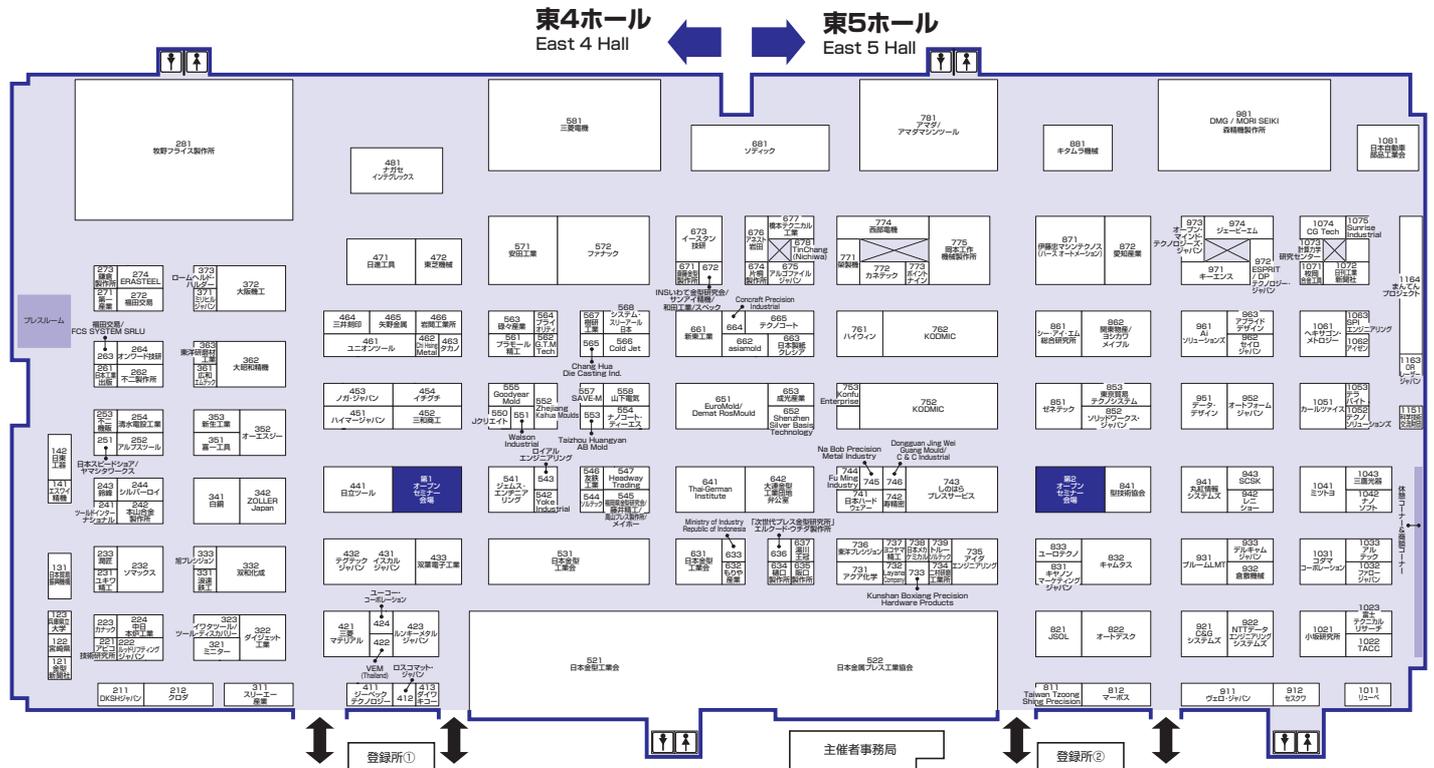
- オートフォームジャパン(株) オープン・マインド・テクノロジー・ジャパン(株) 公益財団法人科学技術交流財団 一般社団法人型技術協会 (株)片桐製作所 (株)金型新聞社 (株)カナック カネテック(株) (株)鎌倉製作所 関東物産(株) カールツァイス(株) 喜一工具(株) キタムラ機械(株) キヤムタス(株) キヤノンマーケティングジャパン(株) (株)キーンエンス 倉敷機械(株) (株)クロダ (株)計算力学研究センター 広和エムテック(株) (株)小坂研究所 コダマコーポレーション(株) Cold Jet (株)斎藤金型製作所 榮製機(株) (株)サンアイ精機 三和商工(株) システム・スリーリアル日本(株) 清水電設工業(株) (株)シルバロイ 新生工業(株) (株)シー・アイ・エム総合研究所

- (株)C&G システムズ (株)CGTech (株)JSOL ジェムス・エンジニアリング(株) (株)ジェービーエム Jクリエイト(株) (株)樹研工業 (株)潤匠 (株)ジーベックテクノロジー (株)スベック (株)スリーエー産業 西部電機(株) (株)セイロジャパン (株)セスクワ (株)ゼネテック 双和化成(株) (株)ソディック ソマックス(株) ソリッドワークス・ジャパン(株) (株)タカノ 第一産業(株) 大昭和精機(株) ダイジェット工業(株) 大連金型工業団地弁公室 (株)タカノ 第一産業(株) 大昭和精機(株) ダイジェット工業(株) 大連金型工業団地弁公室 (株)タカノ (有)ツール・ティスカバリー ツールドインターナショナル(株) TAOC(株) テクノコート(株) (株)テクノソリューションズ (株)テラバイト

- DMG / MORI SEIKI DKSH ジャパン(株) (株)デルキヤ ジャパン (株)データデザイン (株)テグテック ジャパン(株) 東京貿易テクノシステム(株) 東芝機械(株) 東洋研磨材工業(株) (株)ナガセインテグレックス 浪速鉄工(株) ナノコート・ティーエス(株) (株)ナノソフト (株)日刊工業新聞社 日進工具(株) 日東工器(株) 日本製鉄クレシア(株) 日本工業出版(株) 一般社団法人日本自動車部品工業会 日本スピードショア(株) 独立行政法人日本貿易振興機構 ノガ・ジャパン(株) ハイウイン(株) ハイマージャパン(株) 白銅(株) (株)橋本テクニカル工業 日立ツール(株) 兵庫県立大学LIGA プロセス研究開発センター 枚岡合金工業(株) ファナック(株) ファロー・ジャパン(株) 福田貿易(株)

# 会場レイアウト

## 東京ビッグサイト(2013年)



- (株)不二機販
- (株)不二製作所
- (株)富士テクニカルリサーチ
- 双葉電子工業(株)
- (株)アルームLMT
- (株)プライオリティ
- (株)プラモール精工
- ヘキサゴン・メトロジー(株)
- (株)ポイントナイン
- マ (株)牧野プライス製作所
- 丸紅情報システムズ(株)
- まんてんプロジエクト
- マーボス(株)
- 三鷹光器(株)
- (有)ニ井刻印
- (株)ミツトコ
- 三菱電機(株)
- 三菱マテリアル(株)
- ミニター(株)
- 宮崎県
- ミリビシジャパン(株)
- (株)本山合金製作所
- (株)森精機製作所
- ヤ 安田工業(株)
- 矢野金属(株)
- 山下電気(株)
- (株)ヤマシタワークス
- ユキワ精工(株)
- ユニオンツール(株)
- (株)ユーコー・コーポレーション
- (株)ユーロテクノ
- ヨシカワメイブル(株)
- ユーベ(株)
- (株)ルッドリアフティングジャパン
- ルンギーメタルジャパン(株)
- (有)鈴峰
- レニョー(株)
- 碌々産業(株)
- ロスコマット・ジャパン
- ロームヘルド・ハルター(株)
- 和田工業(株)
- <金型展>
- ア 新東工業(株)
- 成光産業(株)
- (株)ソルテック
- タ (株)高山プレス製作所
- (株)東洋プレジジョン
- 友鉄工業(株)
- 日本ハードウェア(株)
- 一般社団法人日本金型工業会ブース
- 明石プラスチック工業(株)
- 池上金型工業(株)
- (株)イケックス工業
- (株)伊藤製作所
- ウインデックス(株)
- 魚岸精機工業(株)
- (株)内山精工
- (株)エムアイモルデ

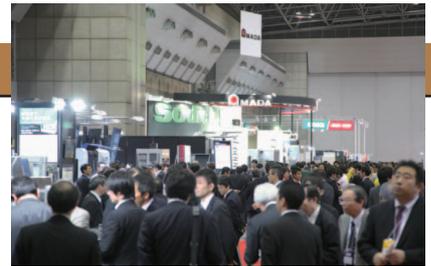
- 大垣精工(株)
- (株)柿生精密
- 櫻山金型工業(株)
- (株)カワマタテクノス
- (株)キメラ
- キヤノンモールド(株)
- 黒田精工(株)
- KTX(株)
- (株)サイベックコーポレーション
- (株)狭山金型製作所
- (株)三珠ファインツール
- 七宝金型工業(株)
- (株)狸々テクノ
- 昭和精工(株)
- (株)新日本テック
- (株)鈴木
- 精技金型(株)
- (株)セントラルファインツール
- (株)田中金型製作所
- タミー(株)
- (株)ダイ精研
- (株)チバダイス
- 中部支部イーグル会
- (株)テクノクラーツ
- (株)寺方工作所
- (株)長津製作所
- (株)ナガラ
- (株)名古屋精密金型
- (株)西村製作所
- 日進精機(株)
- (株)日東化工
- 野田金型(有)
- (株)橋本テクニカル工業
- 日嶋精機(株)
- ファインテック(株)
- フィーサ(株)
- (株)藤岡製作所
- (株)フジタ
- ベントム工業(株)
- (株)ベッカー精工
- 松田金型工業(株)
- (株)松野金型製作所
- (株)三不二超硬
- (株)ムトウ
- (株)明輝
- (株)モルテック
- 山崎工業(株)
- (有)吉中精工
- (株)ワークス
- ア 福岡県金型研究会
- 藤井精工(株)
- マ (株)メイホー
- もりや産業(株)
- ロイヤルエンジニアリング(株)
- <金属プレス加工技術展>
- ア アイダエンジニアリング(株)
- アクア化学(株)
- 「次世代プレス金型研究所」(株)エルクードウチダ製作所

- カ (株)寿精密
- サ (株)阪口製作所
- シのほらプレスサービス(株)
- タ トルナーソルテック(株)
- ナ 日本メカケミカル(株)
- (株)二村研磨工業所
- 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース
- 相栄産業(株)
- (株)アステア
- (株)エスケイケイ
- (株)大貫工業所
- (株)カサタニ
- (株)加藤製作所
- (株)協栄製作所
- (株)キョーフルーツ
- (株)阪口製作所
- サンズ山陽プレス工業(株)
- 新世代加工システム(株)
- (株)進藤製作所
- 須川工業(株)
- (株)セラ
- (株)先端化学シミュレーション研究所
- (株)ゼロム
- (株)ソーテナガノ
- タイメック(株)湘南工場
- (株)タイヨーアクリス
- (株)高井精器
- (株)大喜金属製作所
- 東京発條(株)
- (株)豊島製作所
- (有)豊岡製作所
- 日本フォーミング(株)
- 橋本精密工業(株)
- ヒルタ工業(株)
- (株)富士プレス
- (株)平安製作所
- (株)丸武部品
- (株)三雲製作所
- (株)三井三池製作所 精密機器事業本部
- ミヤマ精工(株)
- 三吉工業(株)
- (株)山岡製作所
- (株)六合製作所
- (株)樋口製作所
- ハ 湯川王冠(株)
- ヤ (株)ココヤマ精工
- <海外 INTERMOLD>
- Asiamold
- C & C Industrial Co., Ltd.
- Chang Hua Die Casting Ind. Co., Ltd.
- Dongguan Jing Wei Guang Mould Co., Ltd.
- ERASTEEL
- EuroMold / Demat GmbH
- FCS SYSTEM SRLU
- Goodyear Mold Co., Ltd.
- Korea Die & Mold Industry Cooperative
- Bostech Co., Ltd.
- BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD

- DUCK IL INDUSTRY CO.,LTD
- FUNT CO.,LTD
- Gumi Electronics & Information
- Technology Research Institute(GERI)
- HANKOOK MATERIAL
- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- JungMyeong Hitech Inc.,
- Korea Association for Die & Mold
- Industry Development
- Korea precision
- S.D.M Co., Ltd
- Samudies Korea
- Sangoh Precision Co., Ltd
- Seong Jin Engineering Co., Ltd.
- SHINIL BESTECH Co.,Ltd.
- SK Co., LTD
- WIDIN CO., LTD
- Kunshan Boxiang Precision Hardware Products Co., Ltd.
- Layana Company
- Ministry of Industry Republic of Indonesia
- RosMould
- Shenzhen Silver Basis Technology Co., Ltd.
- Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd.
- Taiwan Tzoong Shing Precision Co., Ltd.
- VEI (Thailand) Co., Ltd.
- Walson Industrial Co., Ltd.
- Zhejiang Kaihua Moulds Co., Ltd.
- <海外 金型展>
- Chi Hsing Metal Co., Ltd.
- Concraft Precision Industrial Co., Ltd.
- GTM Tech
- Headway Trading Co., Ltd.
- Konfu Enterprise Co., Ltd.
- SAVE-M
- Taizhou Huangyan AB Mold Co., Ltd.
- Thai-German Institute
- Bankin Kosaku Co.,Ltd.
- En To En Inter mould Co.,Ltd.
- Femto bit Co.,Ltd.
- Monoin Co.,Ltd.
- Nattaphol Mould & Part Co.,Ltd.
- Thai Nitshoei Co.,Ltd
- Thaisummit Component Co.,Ltd.
- Union Solution Technology Tool & Die Co.,Ltd.
- Tin Chang (Nichiwa) Co., Ltd.
- Yoke Industrial Corp.
- 大連金型工業団地弁公室
- <海外 金属プレス加工技術展>
- Fu Ming Industry Co., Ltd.
- Na Bob Precision Metal Industry Ltd.

# 開催概要/出展規程/申込方法/主要スケジュール

## IM2015開催概要



名 称	INTERMOLD 2015 (第26回金型加工技術展) / 金型展2015
会 期	2015年4月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00 (最終日18日は16:00まで)
会 場	東京ビッグサイト(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
主 催	一般社団法人日本金型工業会
運 営	インターモールド振興会
後 援	経済産業省、外務省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社(順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)
協 賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本工具工業会、超硬工具協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)
公式サイト	http://intermold.jp
前回東京展来場者数	46,016人 (INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展の合計)
予想来場者数	50,000人(併催展を含む)
入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
併 催 企 画	「基調講演」「出展者によるプレゼンテーションセミナー」「主催者セミナー」「海外ビジネス商談会」ほか
併 催 展	金属プレス加工技術展2015

## 出展規程

### 出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金)+消費税	390,000円(出展料金)+消費税
会員	300,000円(出展料金)+消費税 一般社団法人日本金型工業会正会員のみ適用	370,000円(出展料金)+消費税

### 小間形態/小間設備内容

小間の大きさ: 間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)  
形態: 単列または複列を選択(※複列は4小間以上の出展に限ります)

### Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

### Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

### [Bタイプ設備内容] (1小間あたり)



(Bタイプ参考例)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、ハラベット、カーベット
- 社名文字(青色/角ソック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考>前回開催時電気使用料:1kwあたり2,000円(税別)>  
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。  
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

## 申込方法

出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAX、Emailでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。

出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込み場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

## 主要スケジュール

出展申込期限 2014年 12月22日(月)	出展料金 支払期限 2015年 1月30日(金)	出展規程 レイアウト発表 (東京) 2015年 2月予定	出展業務 手続き 2015年 2月中旬より 順次	展示会場 搬入・装飾 2015年 4月12日(日) ~14日(火)	INTERMOLD 2015 金型展2015 開会 2015年4月15日(水) 閉会 2015年4月18日(土)	搬出・撤去 2015年 4月18日(土) 16時 4月19日(日) 12時
------------------------------	-----------------------------------	--	--------------------------------------	---	--	--

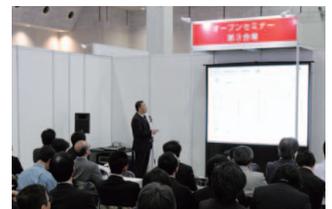
## プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、「出展申込書」のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出頂きます。

### テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

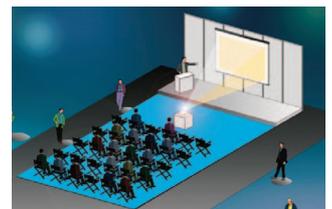
- 定員 50~100名程度
- 開講料 1時間/60,000円(税別)



### オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

- 定員 約30名(但し、立ち見も可也です)
- 開講料 45分/50,000円(税別)



※複数のセッションを開講することも可能です。  
※プログラムは、開講する出展者の希望を考慮し、事務局が調整します。

### 申込書提出先 ※郵送またはFAX、Emailにてお申し込み下さい。

#### インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内  
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912  
Email:infoim2015@tvcoe.co.jp

申込締切日 **2014年12月22日(月)**

※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日 **2015年1月30日(金)**

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

# 出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者	フリガナ
	和文		(氏名)
	英文	(役職)	
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

\*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住所	〒	TEL	
所属部課	フリガナ	FAX	
役職	氏名	E-mail	

〈3〉展示会種別 ※出展する展示会にチェックを入れて下さい。

INTERMOLD     金型展

〈4〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価 ①	申込小間数 ②	小間単価 ①	申込小間数 ②		
一般	320,000円+消費税	小間	390,000円+消費税	小間	¥	年 月 日
会員	300,000円+消費税	小間	370,000円+消費税	小間		
*会員価格は、(一社)日本金型工業会の正会員のみ適用されます。						+消費税
						支払期限 2015年1月30日(金)<厳守>

〈5〉小間形態の希望 ※4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列 


 複列 


〈6〉セミナー開講希望(有料) ※別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただけます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は  
V印をご記入下さい。     開講を希望します

〈7〉主な出展物および製造業者名 ※新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈8〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。\*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) マシニングセンタ、CAD/CAM

〈9〉連絡欄 ※他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3			
	受付日	出展料金						4	5	6
	受付番号							7	8	9

# 主な出展規程

## 1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2015年1月30日(金)までに出席料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

## 2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便、FAX又はEmailで受け取った時点とします。

## 3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2014年12月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2014年12月23日～2015年1月9日	出席料金の50%
2015年1月10日～2015年1月31日	出席料金の75%
2015年2月1日以降	出席料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2015年1月30日(金)までに出席料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2015年4月14日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

## 4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

## 5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

## 6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

## 7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

## 8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

## 9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

## 10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

## 11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

### インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内  
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912  
E-mail:infoim2015@tvoe.co.jp